

ひろしま神楽 定期公演 2026 9月16日



本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。

当公演では、全てのお客様に気持ちよく安心して神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- (1) 会場内での**飲食は禁止**とさせていただきます。
 - (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
 - (3) お子様は舞台の前に出られると、演出等で危険な場合がございます。保護者の方は、お子様が目を離さず、着席での鑑賞をお願いします。
 - (4) 客席内すべてのお席で写真・動画撮影が撮影可能です。下記および右記のルールを守って撮影してください。(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)
- ※ビデオカメラなどを使用しての動画撮影やフラッシュ・三脚などを使用しての撮影は禁止どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

下河内神楽団【広島市】



下河内神楽団Instagram

広島市佐伯区五日市町下河内地区に江戸時代後期より伝わる神楽団です。河内神社を拠点に活動しておりますが河内地区には神楽団が2団体あり河内神社では1年毎交互に奉納しております。

神楽団の起源は神職などによって奉納されていた神楽が里人へひろまっていたとされる天保年間と言われており、以来長く十二神祇神楽を伝承してまいりました。約二百年近い時の間には活動が衰退した時期もありましたが平成初期、当時の若手団員より芸北神楽の導入やWebでの情報提供、また女性入団希望者の受け入れなどにより安泰とは言えませんが次世代を担う若い芽が育ちつつあるように思っています。

「舞が楽しゅうなけりゃあ神さんもお客さんにも楽しんで貰えんでえ」をモットーに今後も伝統の十二神祇神楽の伝承と芸北神楽の鍛練に励んでいきたいと考えております。

撮影について

以下の禁止事項を遵守し、周囲の方へご迷惑とならないようご配慮の上撮影をお願いいたします。

スマートフォン・携帯電話を使用しての動画撮影が可能です。ただし、インターネット・SNS 等で合計2分以上公開することは禁止いたします。

禁止事項

- ビデオカメラ・フラッシュ・三脚・一脚を使用しての撮影
- 撮影された画像・動画の**営利目的での使用**および**2分以上の公開**



#hiroshimakaguraを付けてSNSに写真を投稿しよう！

ひろしま神楽の魅力を発信してください！！

紅葉狩 もみじがり

平安時代中期(冷泉天皇から円融天皇の御代の頃)、信濃国(現在の長野県)の戸隠山に紅葉と云う鬼女が住み、手下を引き連れては夜な夜な山を降りて付近の村々を襲うとの噂が広まり、村人たちは日々怯えていました。

秋も半ばの頃、鎮守府将軍、信濃守平維茂が従者を従えて鹿狩りに出かけたところ、戸隠の山中で数人の侍女を従え酒宴を開く美女に出会います。維茂は、麓への道を尋ねて通りすぎようとしませんが、女達は維茂を引き留め、酒宴を共にするように誘います。維茂は勧めに応じて盃を重ね、深い眠りに落ちてしまいます。

女達はそれを見届けると鬼の本性を現わしますが、維茂が日頃より信心している八幡神の化身する翁が現れ、維茂主従の危難を救います。翁は、女達の正体こそが戸隠山の鬼女であることを告げ、神剣を授けます。八幡神の威徳により一命を救われた維茂は鬼の岩屋へと乗り込み、鬼女の妖術に苦しみながらも、八幡大神より授かった神剣の神徳に依って、めでたく鬼女たちを成敗する物語です。

大	太	鼓	一	田上	敬	洋
小	太	鼓	一	田上	幸	太郎
手	打	鉦	一	安田	璃	子
	笛		一	山田	英	臣

平	維	茂	一	山下	颯	士
従		者	一	笹長	栞	帆
鬼	女	大	王	一	広増	一
鬼		女	一	秋濟	仁	哉
鬼		女	一	瀬川	悠	
鬼	大	王	一	河合	大	輔
	鬼		一	岡本	侑	也
	鬼		一	朝倉	海	斗
八幡	大	菩薩	一	山下	清	隆

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。



その半券
捨てないで!!!
**お得な
特典!**

「ひろしま神楽定期公演」の半券を
神楽門前湯治村に持っていくと
神楽門前湯治村で観覧される
定期公演(大会を除く)の半券を
「ひろしま神楽定期公演」に
持っていくと

入浴施設・岩戸屋の
入浴料¥100割引
当日券入場料
¥100割引
※2025年12月24日まで有効

アンケートにご協力ください!

ひろしま神楽定期公演では皆様のご意見やご感想を今後の参考にさせていただくためにアンケートを実施しております。QRコードをスキャンし、アンケートへご回答ください。ご協力よろしくお願い申し上げます。



こちらから
ご回答ください